

網走市立美術館開館50周年記念特別展

—オホーツクへ還る—

長谷川 誠 展



《朝の網走港》2001年 140.0×227.0cm 麻紙・岩絵具



《オルタヒサル》1999年 130.3×162.0cm

2023.2/25(土) - 3/26(日)

- 開 館 AM10:00~PM4:00 月曜休館
- 観覧料 高校生以上 200円 小中学生 100円
* 網走市、斜里町、清里町、小清水町、大空町の
小中学生は土曜日無料
- お車でお越しの際は市民会館駐車場をご利用ください
遠方よりお越しの際は、美術館ホームページなどご確認ください。QRコード



オホーツクの美術館
網走市立美術館

北海道網走市南6条西1丁目
電話 0152-44-5045



《凍刻》1977年 第4回創画展



《街景ドナウヴェルト》1981年 第6回山種美術館大賞展



東京ふるさと切手 1996年
《浅草・雷門》原画

網走市立美術館 開館50周年記念特別展として、
一オホーツクへ還る一長谷川誠展を開催いたします。
2020年に急逝された日本画家・長谷川誠は、自然を
旅を愛し、その土地や風土に畏敬の念と豊かな想像
力で独特の世界観を生み出してゆきました。
また、故郷に主題を求めたときは、過去の記憶と現在の
風景を往復しながら”ただの風景画”ではない景色
を探し求めました。
もしかすると、作家は今も時空を超えた旅に出て、
新たな風景を探しているのかもしれません。

作者の言葉

現在、ヨーロッパ等の外国の風景を描いているが、原点には生まれ育った網走の自然の影響が色濃くあるのが意識されます。

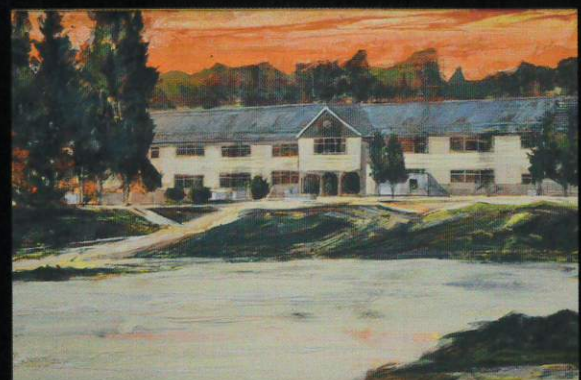
それ故にどの土地を訪れても網走の延長線上にあるような気がするのです。

旅は偶然との出会い、自己の発見であり、その結果に私の絵は生まれる。網走の自然に借りを返すべく、これからも旅を続けます。単なる風景画でない何かを求めて。

網走市立美術館 現代美術シリーズ1994 鑑賞のしおりより



《二ツ岩》(網走)



《旧網走小学校》

オープニング
日時 2023年2月25日(土)午前10時
会場 美術館ロビー
終了後、展示室内でギャラリートーク



《クベリ教会》2003年第29回春季創画展



長谷川 誠 HASEGAWA MAKOTO

- 1951年 北海道網走市に生まれる
- 1970年 北海道網走南ヶ丘高等学校卒業
- 1974年 武蔵野美術大学 造形学部 日本画科入学
- 1978年 同校卒業、卒業制作優秀賞(大学買上)
- 1980年 武蔵野美術大学大学院 造形研究科修了
文化庁国内研修員となる
- 1981年 山種美術館「今日の日本画」招待出品

以降 創画展を中心に公募展の他、美術館の企画展やグループ展で日本画家として活躍する。
また、埼玉大学教育学部講師、立教高校・中学で教壇に立ち後進の指導にも熱心にあたっていた。
父親の葬儀、納骨に際し故郷への想いが強くなり、当館の企画展や個展などで網走市に訪れるようになる。
2020年 回復にあった容体が急変し5月に急逝する。

同時開催 (観覧無料)

『長谷川誠 展』

オホーツク・文化交流センター展示室
(エコーセンター)

網走市北2条西3丁目3番地
電話 0152-43-3704



《忘れられた町》2017年第44回創画展